



# REPORT

第20期 報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

株式会社 エディオン (証券コード:2730)



## 株主の皆様へ

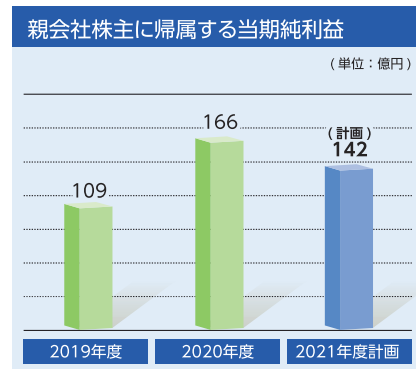
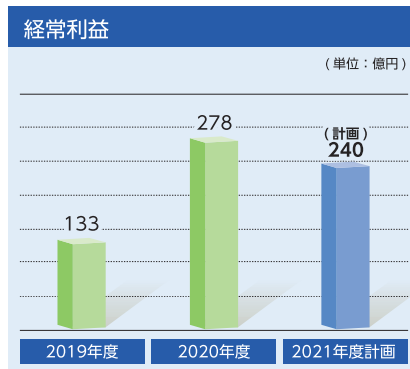
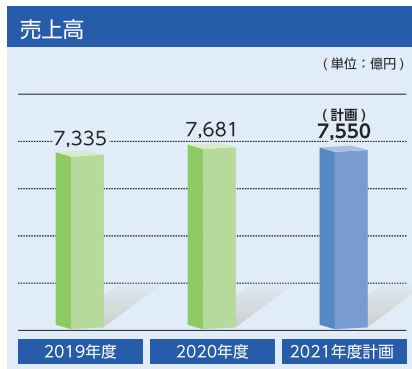
日頃からエディオングループへの  
ご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当グループは「お客様の豊かな暮らしを永続的に支える企業」  
として様々な取り組みを行っております。

はじめに2020年度(2020年4月1日から  
2021年3月31日まで)の  
事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

代表取締役会長兼社長執行役員

久保允孝

## ●財務ハイライト



Q

## 2020年度の業績について

A

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による「緊急事態宣言」の発出などにより、店舗の休業や営業時間短縮などの影響がありましたが、一方で「巣ごもり需要」や「テレワーク需要」など、「おうち時間」充実のための需要が高まり、パソコンとその周辺機器をはじめ、大画面テレビや家庭用ゲーム機、大容量冷蔵庫や調理家電などが好調に推移いたしました。

この結果、売上高は7,681億13百万円(前期比 104.7%)となり、4期連続の増収となりました。経常利益は278億11百万円(前期比 208.1%)、親会社株主に帰属する当期純利益は166億33百万円(前期比 151.5%)となり、過去最高益となりました。

そのほか、在庫回転数は8.1回転と前年に引き続き上昇いたしました。

Q

## 2021年度の見通し

A

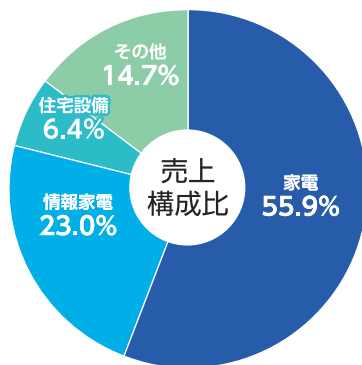
2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が予想されていますが、家電市場としては買い替えを中心とした需要により、堅調に推移すると見込んでおります。また、引き続きリフォームや、脱炭素社会の実現に向けて太陽光発電システム・蓄電池の販売、多様化するニーズに対応するため店舗とネットが相互に補完する体制の構築なども取り組んでまいります。

出店については、家電直営店で新規12店舗、移転2店舗を予定しております。

通期の業績予想としては、売上高7,550億円(前期比 98.3%)、経常利益240億円(前期比 86.3%)、親会社株主に帰属する当期純利益142億円(前期比 85.4%)を見込んでおります。

今後も売上の拡大とともに販管費の圧縮にも積極的に取り組み、利益の最大化を図ってまいります。

## ●商品別概況 2020年4月～2021年3月



## 主要商品状況

(単位: 百万円)

商品名	2019年度	2020年度	前年比
テレビ	54,952	62,105	113.0%
冷蔵庫	56,709	55,027	97.0%
洗濯機・クリーナー	73,344	77,437	105.6%
エアコン	73,330	75,916	103.5%
パソコン	50,346	51,296	101.9%
携帯電話	65,265	62,210	95.3%
住宅設備	51,496	49,008	95.2%

## ● 連結損益計算書

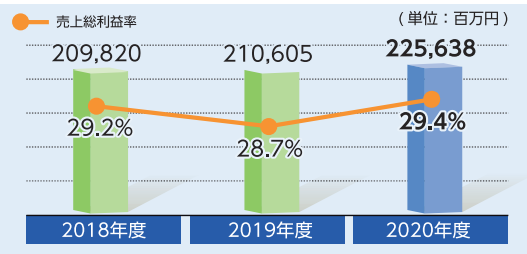
(単位：百万円)

	2019年度	売上高比	2020年度	売上高比	前年比
売上高	733,575	100.0%	768,113	100.0%	104.7%
売上総利益	210,605	28.7%	225,638	29.4%	107.1%
販売費及び一般管理費	198,321	27.0%	198,852	25.9%	100.3%
営業利益	12,284	1.7%	26,785	3.5%	218.0%
経常利益	13,365	1.8%	27,811	3.6%	208.1%
当期純利益 <sup>(※)</sup>	10,977	1.5%	16,633	2.2%	151.5%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

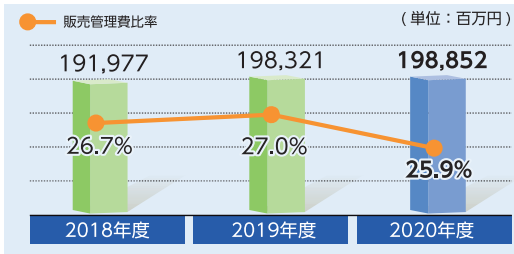
### 売上総利益

売上総利益額は、前期から150億円増加して2,256億円となりました。また、売上総利益率は前期に比べ0.7ポイント上昇しました。これは換気・除菌などの付加価値機能付きエアコンや、高付加価値商品の販売が好調であったこと等によるものです。

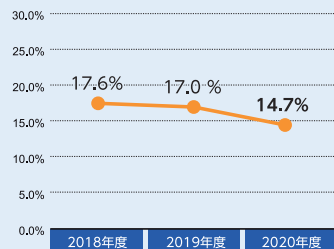


### 販売費及び一般管理費

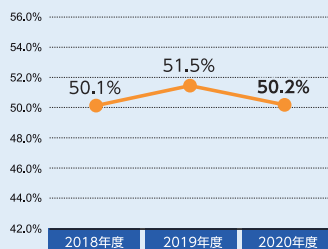
販売費及び一般管理費は、前期から5億円増加して1,988億円となりました。これは売上高の伸長に伴う配送費、支払手数料など売上変動費の増加等によるものです。なお、広告宣伝費の圧縮や業務効率の見直しなど販売費及び一般管理費の抑制に努め販売管理費比率は低下しております。



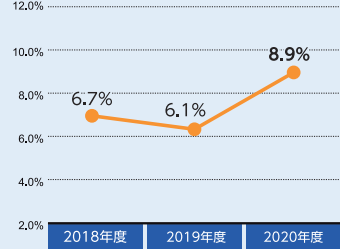
### 有利子負債依存度<sup>(※)</sup>



### 自己資本比率



### ROE(自己資本当期純利益率)



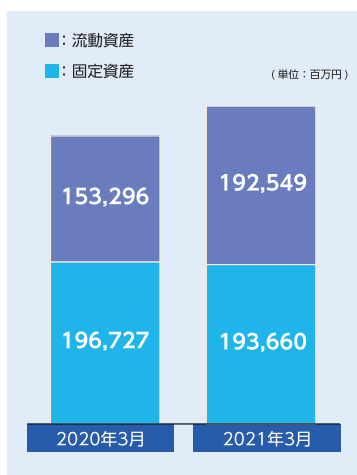
(※) 転換社債型新株予約権付社債を含む

(※) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2018年度の期首から適用しており、2017年度以前に係る有利子負債依存度および自己資本比率の数値が変動しております。

## ● 連結貸借対照表

### 資産の部

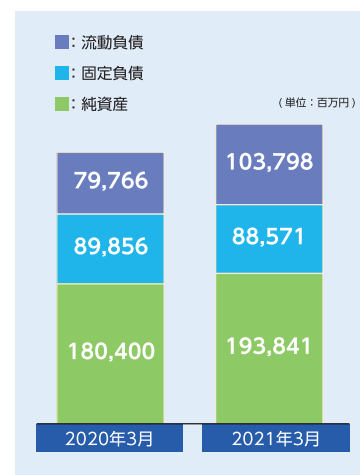
総資産は、前期末と比較し361億円増加し、3,862億円となりました。これは、新型コロナウイルス感染症蔓延によるリスクに備えるために現金及び預金が270億円、商品及び製品が66億円増加したこと等による流動資産の増加が392億円あったことと、売却や減価償却に伴い建物及び構築物が34億円、土地が26億円減少したこと等による固定資産の減少が30億円あったことによるものです。



### 負債・純資産の部

負債は、前期末と比較し227億円増加し、1,923億円となりました。これは、商材確保に伴い支払手形及び買掛金が94億円増加したことに加え、未払法人税等が83億円、未払消費税等が26億円増加したこと等による流動負債の増加が240億円あったことと、転換社債型新株予約権付社債がプットオプション行使の繰上償還等に伴い12億円減少したことに加え、長期借入金が13億円減少したこと等による固定負債の減少が12億円あったことによるものです。

純資産は前期末と比較し134億円増加し、1,938億円となりました。これは、配当金の支払により38億円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益により166億円増加したこと等によるものです。



## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

当期の現金及び現金同等物は、前期末と比較し270億円増加し、430億円(前期比269.6%)となりました。

営業キャッシュ・フローは429億円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が252億円、減価償却費が106億円、減損損失が13億円、売上債権の増加が48億円、たな卸資産の増加が65億円、仕入債務の増加が90億円、法人税等の支払額が18億円あったこと等によるものです。

投資キャッシュ・フローは△79億円となりました。これは、有形固定資産の取得が55億円、有形固定資産の売却が27億円、無形固定資産の取得が20億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得が15億円、差入保証金の差入が13億円あったこと等によるものです。

財務キャッシュ・フローは△78億円となりました。これは、長期借入返済が30億円、転換社債償還が11億円、配当金支払が35億円あったこと等によるものです。

	2019年度	2020年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,278	42,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,559	△7,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,780	△7,891
現金及び現金同等物の増減額	6,938	27,097
現金及び現金同等物の期首残高	9,035	15,974
現金及び現金同等物の期末残高	15,974	43,072

## 店舗ピックアップ エディオン京都四条河原町店

2021年5月12日(水)、京都市下京区の複合商業施設「京都河原町ガーデン」内に「エディオン京都四条河原町店」をオープンいたしました。

当社最大級の店舗面積で豊富な商品を取り揃え、京都の景観に配慮したエアコンの室外機カバー、テレワークに対応した押し入れ収納、完全ワイヤレスイヤホンも試聴できる対面式カウンターなどの様々な生活提案を行い、幅広い世代のお客様に楽しんでいただける店舗となっております。

「きょうのあなたに、きょういちばんを」をコンセプトに、地域のお客様に寄り添い、快適にお買い物いただける空間を提供してまいります。



所在地：京都市下京区四条通河原町東入真町68番地  
 電話番号：075-213-6021 売場面積：9,553㎡ (約2,890坪)

## 株式会社PTNを子会社化

2021年2月8日に、デジタルマーケティング分野の実績がある株式会社Hampstead、企画・印刷事業を行う株式会社プライムステーション、プログラミング教室運営を行う株式会社EdBank、英会話サッカースクール運営を行う株式会社BRIDGEsを傘下に置く株式会社PTNを子会社化いたしました。

PTNグループのノウハウを取り込むことで、更なる事業効率向上、より良いサービスを提供出来る基盤構築とマーケティング体制の強化、教育事業の発展を目指してまいります。



## TOPICS 1 イード・アワード2021「プログラミング教育」で「ロボ団」が最優秀賞を受賞

エディオングループの夢見る株式会社が運営するプログラミング教室「ロボ団」は、2021年3月に株式会社イードが主催した「全国のプログラミングスクールを受講している小学生の保護者」を対象とした満足度調査において、「イード・アワード2021プログラミング教育 総合顧客満足度」の最優秀賞を受賞いたしました。今後も、プログラミング教育サービスと教材開発の向上を図るとともに、エディオングループでの教室展開をさらに拡大し、一人でも多くの子どもたちの将来の選択肢を広げ、子どもたちが夢見る未来の社会づくりに貢献してまいります。

子どものための制作 × プログラミング



## TOPICS 2 「健康経営優良法人2021 (大規模法人部門)」認定取得



当社は、経済産業省および日本健康会議が選定する「健康経営優良法人 2021(大規模法人部門)」において、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取り組みが優良であると認定されました。これは「健康経営優良法人 2020 (大規模法人部門)」に続いて2年連続の認定となります。今後も引き続き、従業員の健康の維持・増進に努めてまいります。

## TOPICS 3 冠スポンサーとして「JAPAN JUNIOR TENNIS TOUR」に協賛

当社は、2021年4月より、全国ジュニアテニスツアー「JAPAN JUNIOR TENNIS TOUR」の冠スポンサーとして協賛を開始しました。本ツアーは、全国各地で開かれる約250大会(予選)に加え、全国大会が3大会開催され、年間で延べ約5,000人が出場する国内最大級のジュニアテニスツアーです。当社は、本ツアーの全大会を「EDION JAPAN JUNIOR TENNIS TOUR」として協賛いたします。また、秋の全国大会、ITFジュニア、ATFジュニア、公認ベテラン大会、賞金付き公認大会を「EDION CUP」としてスポンサーいたします。本ツアーの協賛を通じて、スポーツの振興・発展に貢献してまいります。



EDION  
EDION JAPAN JUNIOR TENNIS TOUR

Sports Sunrise

2020年度は家電直営店では「JR芦屋駅店（兵庫県）」、「茨木藤の里店（大阪府）」、「イオン原店（福岡県）」、「イオンタウン岡崎美合店（愛知県）」、「イズミヤ長岡店（京都府）」など8店舗を新設、「シーモール下関店（山口県）」1店舗を移転、3店舗を閉鎖しました。非家電直営店は1店舗を閉鎖しました。フランチャイズ店舗は1店舗の減少となりました。以上により、2021年3月31日現在の店舗数は直営店437店舗とフランチャイズ店750店舗を含めて1,187店舗となりました。

## 店舗数

新規出店  
店舗数

# 18店舗

直営店：8店舗 フランチャイズ店：10店舗

総店舗数  
(2021年  
3月31日現在)

# 1,187店舗

直営店：437店舗 フランチャイズ店：750店舗

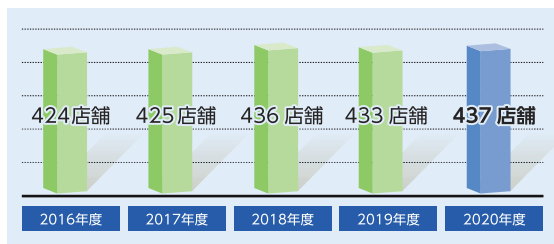


茨木藤の里店【大阪府】



イズミヤ長岡店【京都府】

## 直営店舗数推移



イオン原店【福岡県】



イオンタウン岡崎美合店【愛知県】

## 出店店舗（家電直営店）2020年4月～2021年3月

出店月	区分	店名	所在地
4月	新規	JR芦屋駅店	兵庫県 芦屋市
4月	新規	豊田四郷店	愛知県 豊田市
5月	新規	ファニチャードーム岡崎大樹寺店	愛知県 岡崎市
6月	移転	シーモール下関店	山口県 下関市
9月	新規	茨木藤の里店	大阪府 茨木市

出店月	区分	店名	所在地
9月	新規	ららぽーと愛知東郷店	愛知県 愛知郡東郷町
11月	新規	イオン原店	福岡市 早良区
11月	新規	イオンタウン岡崎美合店	愛知県 岡崎市
12月	新規	イズミヤ長岡店	京都府 長岡京市



## ● 会社概況 (2021年3月31日現在)

会社名	株式会社エディオン	本店所在地	広島市中区紙屋町二丁目1番18号
事業内容	家庭電化商品等の販売	本社事務所	大阪市北区中之島二丁目3番33号
設立日	2002年3月29日	上場取引所	東京、名古屋証券取引所 各市場第一部
資本金	119億40百万円	正社員数	7,918名 (単体)、9,007名 (連結)

## ● 主な子会社・関連会社 (2021年3月31日現在)

株式会社サンキュー 【家庭電化商品等の販売】
フォーレスト株式会社 【文具・事務用品、オフィス用品、日用品等の通信販売】
フォーレスト酒販株式会社 【酒類等の販売】
株式会社エヌワーク 【情報システムの運営及び開発】
株式会社PTN 【PTNグループの株式管理】
株式会社エディオンハウスシステム 【住宅リフォーム、太陽光発電システムの販売・工事等】
株式会社ジェイトップ 【フリーペーパー・求人誌等、一般貨物の配送】
株式会社イー・アール・ジャパン 【リユース事業及びリサイクル事業】
株式会社e-ロジ 【貨物運送業、倉庫管理業等】
夢見る株式会社 【プログラミング教室等の運営】
株式会社サンフレッチェ広島* 【プロサッカーチーム】
株式会社マルニ木工* 【家具の製造・販売】

\*持分法適用関連会社

## ● 取締役・監査役 (2021年6月29日現在)

### ■ 取締役

代表取締役 会長兼社長執行役員	久保 允誉	㈱サンキュー代表取締役会長
取締役副社長執行役員	山崎 徳雄	経営企画本部長
取締役副社長執行役員	金子 悟士	事業本部長
取締役常務執行役員	高橋 浩三	事業副本部長兼商品統括部長
取締役常務執行役員	浄弘 晴義	物流サービス本部長 ㈱e-ロジ代表取締役社長
社外取締役	石橋 省三	
社外取締役	高木 施文	
社外取締役	眞弓 奈穂子	
社外取締役	福島 淑彦	
社外取締役	守安 功	

### ■ 監査役

常勤監査役	山田 富士雄
社外監査役	竹原 相光
社外監査役	福田 有希
社外監査役	中井 憲治

## ● 株価の推移 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:円)

	始値	高値	安値	終値
エディオン株	872	1,326	821	1,239
日経平均	18,686	30,714	17,646	29,178

## ● 1株あたり配当額と配当性向

(単位:円 銭)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度予想
中間配当	13.00	14.00	18.00	20.00	22.00
期末配当	15.00	18.00	16.00	26.00	22.00
年間配当	28.00	32.00	34.00	46.00	44.00
配当性向(連結)	30.8%	30.4%	33.6%	29.6%	33.2%

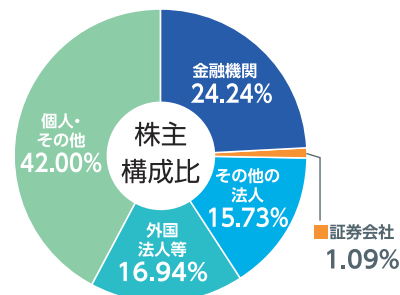
## ● 株式の情報 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	112,005,636株
株主数	70,764名

## ● 株主メモ

決算日	毎年3月31日	株式に関するお問い合わせ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話番号: 0120-094-777 (通話料無料)
株主名簿管理人/ 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行 東京都千代田区丸の内 一丁目4番5号	ホームページ	<a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

## ● 株主構成比 (2021年3月31日現在)



## ● 主要株主情報 (2021年3月31日現在)

※持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

株主名	持株数(千株)	持株比率
株式会社 LIXIL	8,961	8.37%
エディオングループ社員持株会	8,017	7.49%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,214	3.93%
株式会社ダイイチ	3,449	3.22%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,090	2.89%
久保 允誉	2,141	2.00%
第一生命保険株式会社	1,811	1.69%
株式会社三菱UFJ銀行	1,692	1.58%
住友生命保険相互会社	1,624	1.52%
株式会社広島銀行	1,621	1.51%

## 株主優待

当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券(エディオンギフトカード)を贈呈しております。

お買い上げ金額にかかわらず、株主様ご優待ギフトカードによりお支払いいただけます。



株主優待制度 概要	
対象者	毎年3月31日現在の株主名簿に登録された、1単元(100株)以上ご所有の株主様 ※長期保有の対象となる株主様は、同一株主番号で2回、3月31日現在の株主名簿に登録された1単元(100株)以上ご所有の株主様
有効期限	2022年6月30日まで(1年間)
ご利用可能店舗	エディオン、100満ポルトの店舗(フランチャイズ店舗を含む)および「エディオンネットショップ( <a href="https://www.edion.com/">https://www.edion.com/</a> )」

所有株数	優待金額	長期保有加算
100~499株	ギフトカード 3,000円分	1,000円分
500~999株	ギフトカード 10,000円分	
1,000~1,999株	ギフトカード 15,000円分	2,000円分
2,000~4,999株	ギフトカード 20,000円分	
5,000~9,999株	ギフトカード 25,000円分	
10,000株以上	ギフトカード 50,000円分	

エディオングループでは ESG への取り組みを推進しております。  
ESG 経営により、循環型社会の形成と企業の持続的成長を目指してまいります。

## Environment (環境)

### ●廃棄物の削減、再利用、再資源化

- ・子会社(株)イー・アール・ジャパンによる金属等のリサイクル、パソコン等のリユース



### ●環境に配慮した事業活動

- ・太陽光発電システムと蓄電池、省エネ家電製品の販売などによりCO<sub>2</sub>削減に貢献
- ・太陽光発電システム、電気自動車充電スタンドの設置
- ・LED照明および省エネ空調、エネルギー管理サービスの導入



### ●森林保全活動の実施



## Social (社会)

### ●製品・サービスの安定供給

- ・BCP基本計画を策定し、商品販売等重要業務の継続および早期復旧で社会的責任を果たす体制を構築



### ●消費者の安全確保

- ・商品性能テスト研究所で新規商品、海外製品等の安全性、操作性、耐久性等をテスト



### ●健康経営への取り組み

- ・定期健診実施、生活習慣改善の推進、喫煙対策
- ・ヘルスリテラシー教育の実施
- ・ワークライフバランスの推進



### ●感染症予防対策

- ・政府の方針に迅速に対応し、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施
- ・インフルエンザ等の感染症拡大の予防対策



### ●フードバンク支援

- ・子会社(株)ジェイトップが食料輸送によるフードバンク活動団体への支援を実施



### ●社会貢献活動 (文化・教育・スポーツ)

- ・ロボットプログラミング教育を通じて子どもたちの育成に貢献
- ・スポーツ振興で地域活動に貢献



## Governance (企業統治)

### ●ガバナンス体制の強化

- ・独立役員 の 充 実
- ・指名報酬委員会の設置
- ・取締役会実効性評価の実施



### ●コンプライアンス施策の強化

- ・倫理・コンプライアンスマニュアルの策定
- ・内部通報に係る体制整備・強化
- ・不当な差別やセクハラ等のハラスメント防止のポスターを全事業所に掲示



### ●ステークホルダーコミュニケーション

- ・株主・投資家との対話強化
- ・会社説明会の実施
- ・個人投資家向け説明会の実施



